

金属ルーフ用ターペン可溶一液変性エポキシ樹脂系塗料

アレスルーフエポプライマー

系 統 ターペン可溶一液変性エポキシ樹脂系塗料

適用規格 —

ホルムアルデヒド放散等級 —

特 長

- 1) ターペン希釈型なので環境に優しいです。
- 2) 優れた防錆力を発揮します。
- 3) 1液速乾形で塗装作業性に優れます。
- 4) 旧塗膜適性巾が広いです。
- 5) 亜鉛めっき適性に優れます。
- 6) 有害な鉛を含まないさび止め塗料です。
- 7) アレスクールの下塗りとしても使用可能です。(白のみ)

塗装条件

塗装方法	はけ	ローラー	エアレス スプレー		
希 積 率	0~10%	0~10%	5~15%		
標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	0.13	0.13	0.16		
希 積 剤	塗料用シンナーA				

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。  
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

塗装間隔

項 目		温 度	
		23℃	5℃
標準塗装間隔	最 短	4時間	16時間
	最 長	7日	10日
使 用 時 限		—	—

塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	16kg
2 混 合 比	—
3 色	黒さび色、赤さび色、グレー色
4 つ や	—
5 仕 上 が り 感	平 滑
6 塗 料 比 重	1.30 (赤さび色)
7 溶 剤 比 重	0.81
8 加 熱 残 分	65% (赤さび色)
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	キシレン エチルベンゼン イソブチルアルコール メタノール イソプロピルアルコール
11 有 機 則 / 特 化 則	第2種有機溶剤等
12 消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	第4類 第2石油類(非水溶性)
13 硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	—

主な適用素材

トタン、鉄

主な適用下塗塗料

主な適用中塗塗料

主な適用上塗塗料

スーパーシリコンルーフペイント、スーパーウレタンルーフペイント、スーパーフッソルーフペイント、ACルーフペイントリッチ、SDルーフペイント、ヤネMシリコン、アレスクール1液Si、アレスクール2液Si、アレスクール2液U、アレスクール1液F

使用上の注意事項

- 1) 塗装時や塗料取扱い時は、換気を行い火気厳禁として下さい。
- 2) 顔料沈降している場合がありますので、開缶後よくかき混ぜて中身を均一にして下さい。
- 3) 希釈シンナーには必ず塗料用シンナーAを使用して下さい。
- 4) 塗膜が乾燥過程で水(降雨など)の作用を受けると白化することがあります。この場合は軽くサンドペーパー等で表面を研磨して表層を除去して下さい。
- 5) コンクリート、モルタルなどのアルカリ性素材への塗装は避けて下さい。
- 6) 塩ビ鋼板屋根への塗装は避けて下さい。
- 7) 上塗りとしての強溶剤系塗料(キシレン・トルエン等含有)を適用した場合、チヂミが発生することがありますので、強溶剤系上塗りの適用を避けて下さい。
- 8) 5℃以下の低温、85%以上の高湿度、または換気が十分でなく結露が生じる場合は塗装を避けて下さい。
- 9) 没水部への適用は避けて下さい。
- 10) 被塗面の油、湿気、埃、さび、浮いた旧塗膜などは完全に除去してから塗装して下さい。
- 11) 本品(白)をアレスクールの下塗りとして用いた場合の日射反射率は、アレスクールプライマーに比べ低下することがありますのでご注意ください。
- 12) 皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、水洗いして下さい。
- 13) はけ、ローラーなどの塗装用具は、ラッカーシンナーで洗浄して下さい。塗料が染み込んだウエスは必ず焼却するか、水の入った容器に入れて処理して下さい。
- 14) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。